

令和8年2月分の消費生活相談の概況

- ・当センターで受けた2月の相談件数は321件〈表1〉、前年度同月と比べ、33件の増加。
- ・販売購入形態別では、通信販売が99件と最多、店舗購入40件が続ぎ、電話勧誘販売が23件となっている。〈表1〉
- ・店舗外販売（特殊販売）の契約当事者の年齢別では70歳以上が44件と最多となっている。〈表2〉
また、70歳以上の件数が対前同月比37.5%の増加、50歳代の件数が同25.0%と増加している。〈表2〉
- ・商品・サービス（役務）別の相談件数は、〈表3〉のとおり。

〈表1〉相談件数・販売購入形態別相談件数

区分	総相談件数	販売購入形態別相談件数								
		店舗購入	訪問販売	通信販売	マルチ・マルチまがい取引	電話勧誘販売	ネガティブ・オプション	訪問購入	その他無店舗販売	不明・無関係
令和8年2月	321	40	25	99	3	23	1	2	3	125
前年度同期	288	41	28	96	2	18	2	3	2	96
増減	33	▲1	▲3	3	1	5	▲1	▲1	1	29
令和7年度累計	3,950	572	322	1,305	24	323	21	35	19	1,329
令和6年度累計	3,789	601	349	1,234	27	241	15	45	15	1,262
増減	161	▲29	▲27	71	▲3	82	6	▲10	4	67

〈表2〉販売購入形態別の契約当事者の年齢構成

販売購入形態		20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	その他・不明	計
店舗購入		0	5	5	5	12	4	3	6	40
前年度同期		1	5	2	2	8	7	9	7	41
増減		▲1	0	3	3	4	▲3	▲6	▲1	▲1
店舗外販売 (特殊販売)	訪問販売	0	1	0	1	2	6	13	2	25
	通信販売	4	7	5	7	20	23	22	11	99
	マルチ・マルチまがい取引	0	1	0	0	1	0	1	0	3
	電話勧誘販売	0	0	1	3	5	5	7	2	23
	ネガティブ・オプション	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	訪問購入	0	1	0	0	1	0	0	0	2
	その他無店舗販売	0	1	0	0	0	0	0	1	3
	特殊販売全体	4	11	6	11	30	34	44	16	156
	前年度同期	8	14	7	12	24	33	32	21	151
増減	▲4	▲3	▲1	▲1	6	1	12	▲5	5	

〈表3〉商品・サービス（役務）別相談件数上位10位

順位	前月順位	商品名等	件数	主な内容	
1	—	1	商品一般	37	フィッシングメール、架空請求など
2	↗	3	役務その他サービス	16	給湯器等の無料点検、サブスク登録で高額請求
3	↗	6	不動産貸借	14	賃貸アパートの原状回復に伴う退去費用
3	↘	4	相談その他	14	金の購入、積立金の返金など
5	↘	2	修理サービス	13	トイレ詰まり、自動車修理、配管交換工事など
6	↘	5	基礎化粧品	10	通信販売による定期購入など
7	↗	13	金融関連サービス	9	暗号資産詐欺、カード解約、リボ払い
8	↘	7	工事・建築	7	住宅リフォーム（屋根、外壁、雨どい）、水道の点検など
8	↗	23	フリーローン・サラ金	7	多重債務、身に覚えのない債務の請求、亡夫の手数料支払
8	↗	14	固定電話サービス	7	電話が使えなくなるなどの不審電話、
11	—	9	他の健康食品	6	通信販売による定期購入など